

平成 20 年 8 月 4 日

各 位

株式会社ワールドインテック
代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉
(コード番号:2429)
問合せ先 取締役経営マネジメント本部
菅野 利彦
TEL : 093-533-0540

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 12 月期中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）の業績予想につきまして、平成 20 年 2 月 12 日付当社「平成 19 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	24,168	676	817	357
今回修正 (B)	25,552	1,017	1,230	658
増減額 (B - A)	1,384	340	412	300
増減率	5.7%	50.3%	50.5%	84.1%
(参考) 前期 (平成 19 年 12 月期中間) 実績	21,936	404	773	256

(2) 修正理由

売上高につきましては、情報通信事業における携帯ショップ事業の店舗拡大の中で販売台数が増加したこと及びファクトリー事業における既存顧客（主に自動車・半導体）の好調を受けて、当初予想を上回る 25,552 百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、ファクトリー事業における売上高増加に伴う増益に加え、ファクトリー、テクノ、R&Dの各事業において当初の人員計画に対して人員の効率化を図ることによって、当初予想を上回る 1,017 百万円の見込みであります。

経常利益につきましては、営業利益の増加に伴い当初予想を上回る 1,230 百万円の見込みであります。

中間純利益につきましては、経常利益の増加及び税効果会計による法人税等調整額の影響等により、当初予想を上回る 658 百万円の見込みであります。

(3) 通期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

通期の業績予想につきましては、下期以降企業の景況間の悪化等により先行きの不透明感が一段と強まっていることから、現時点におきましては平成 20 年 2 月 12 日付当社「平成 19 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 平成 20 年 12 月期 個別業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	19,830	561	567	301
今回修正（B）	20,315	944	979	415
増減額（B－A）	485	383	411	113
増減率	2.4%	68.3%	72.5%	37.5%
（参考） 前期（平成 19 年 12 月期中間）実績	17,895	468	473	243

(2) 修正理由

売上高につきましては、ファクトリー事業の主要顧客であります自動車、半導体関連企業の好調に支えられ当初予想を上回る 20,315 百万円の見込みであります。

営業利益につきましては、ファクトリー事業における売上高増加に伴う増益に加え、ファクトリー、テクノ、R&Dの各事業部において当初の人員計画に対して人員の効率化を図ることによって、当初予想を上回る 944 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、営業利益の増加に伴い当初予想を上回る 979 百万円の見込みであります。

中間純利益につきましては、子会社株式の評価減等の特別損失計上があるも経常利益の増加が見込まれることから、当初予想を上回る 415 百万円の見込みであります。

(3) 通期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

通期の業績予想につきましては、下期以降企業の景況間の悪化等により先行きの不透明感が一段と強まっていることから、現時点におきましては平成 20 年 2 月 12 日付当社「平成 19 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

以 上

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。